



防災学習のため福生中学校の生徒2名が来所されました。

令和4年11月24日(木)

- 令和4年11月16日(水)米子市立福生中学校2年生の生徒2名が来所し、日野川の洪水の歴史や洪水対策について学習しました。2人は学校の総合学習の中で身近な日野川の洪水対策をテーマに選んだということでした。
- 過去の主要な洪水における被害を説明した後、洪水を安全に流すための工事を下流から順次進めていることなど河川事務所の仕事について紹介しました。
- 生徒からは「洪水の対策にはどのようなものがあるのか?」「堤防の点検はどのように行っているのか?」「日野川の堤防が決壊した場合どこが浸水するのか?」などの質問が出るなど、熱心に学習していました。
- その他、日野川堰の操作室や事務所が保有する災害対策車両を見学し、水害防止を担う現場を体感してもらいました。

過去の洪水、洪水対策について説明



日野川堰操作室



災害対策車両を見学

